

事業の成果発表の場であり、その成果を文化祭の後へとつなぐ決起のイベントとして開催します。紡ぎ手によるフォーラム、ワークショップ、カフェ、オーガニックなフードやモノのマーケットなど、文化芸術を通してウェルビーイングなより良い社会を目指すヒト・コト・モノが集結します。

日時／令和6年11月3日(祝) **参加無料**

会場／岐阜県庁舎1階 ミナモホール・ホワイエ

トータルファシリテーター



ふるた なほこ
古田 菜穂子

岐阜県観光国際戦略
アドバイザー／兵庫県
立大学大学院特任教授



つちや あきゆき
土屋 明之

岐阜県障がい者芸術
文化支援センター
相談役／造形家



リレートーク

これまで事業に関わった多様なジャンルの共創の紡ぎ手たちが県内から集い、リレー形式で次々にたすきをつなぎ、入れ替わりながら、テーマに沿ってディスカッションします。

ワークショップシアター

文化芸術活動によって、障がいのあるなしに関わらず多様な人たちがともにつくり、つながり、それが未来への活力や、より良い社会への原動力となる。当事業で繰り返してきたその経験を来場された皆さんと一緒にリアルに体験するための観客参加型のステージです。

共創マルシェ

健康、福祉、交流、まちづくり、ものづくりなど様々なジャンルでウェルビーイングなより良い社会に向けて活動している共創の紡ぎ手やその仲間たちの活動を物販や飲食、ワークショップ、展示などを通じて紹介します。

共創ドキュメンタリーシアター

R5年度からスタートしたプロジェクトを共創映像ワークショップ参加者が制作した映像作品で紹介し、合わせて事業の成果をパネル展示や成果品の展示等によって紹介します。

障がいの有無等にかかわらず、どなたでもご参加いただけます。配慮が必要な方は申し込みの際にお伝えください。

お申し込み・
お問い合わせ

事前予約制です。FAX（下記）または、専用申込フォーム、E-mailのいずれかでお申し込みください。

※定員に達した時点で締め切らせていただきます。

※土曜日、日曜日、祝日にお問い合わせいただいた内容は翌平日以降に回答させていただきます。

※お電話での対応は平日9時～17時となります。

文化芸術
共創プログラム
特設サイト
お申し込みは
こちら



FAX **0584-71-6130** ※切り取りは不要です。この用紙のまま送信してください。
※おひとり様1枚にてお送りください。

参加ご希望のワークショップに☒してください（複数可）

- | | |
|--|---|
| ☐ 身体表現ワークショップ（郡上市）／6/30回 | クラフト表現ワークショップ |
| ☐ 日本画表現ワークショップ（中津川市）／8/12回(休) | ☐ 第1回／8月10日(土)（揖斐川町） ☐ 第2回／8月11日(日)（中津川市） |
| ☐ 音楽表現ワークショップ（関ヶ原町）／8/31回 | ☐ 第3回／8月25日(日)（各務原市） ☐ 第4回／9月7日(土)（高山市） |

お名前	ふりがな	年齢	電話番号
			FAX番号
ご住所	〒	歳	メールアドレス
配慮希望	☐ 手話通訳希望 ☐ 要約筆記希望 ☐ 車いす利用有 ☐ 介助者あり（ 人 ） ☐ その他（ ）		
注意事項	☐ 下記注意事項を確認しました。 ※各ワークショップ及び総括フォーラムの会場において、共創映像ワークショップの参加者等が撮影・編集のうえ、「清流の国ぎふ」文化祭2024等で公開する予定です。 ※主催者や報道機関等が会場において撮影を行い、テレビ、新聞等で報道されることがあります。 ※各ワークショップで制作した作品等は「清流の国ぎふ」文化祭2024で使用するため、お持ち帰りいただけない場合があります。 ※諸事情により、内容の変更、開催時期の延期又は中止とする場合があります。		

※ご提供いただきました住所・氏名等の個人情報につきましては、当事業以外には使用いたしません。また本人の同意なく、第三者への提供もいたしません。適正かつ安全に管理いたします。

「清流の国ぎふ」文化祭2024 文化芸術共創プログラム事務局

〔日本イベント企画株式会社内〕

日本イベント企画株式会社 〒503-0006 岐阜県大垣市加賀野4-1-19

kyousougifu@ne-planning.com

TEL0584-71-6134 FAX0584-71-6130

「清流の国ぎふ」文化祭2024についてはこちら



Web
サイト



SNS



Instagram



X(旧Twitter)



YouTube

「清流の国ぎふ」文化祭2024

ともに・つなぐ・みらいへ

文化芸術共創プログラム

～文化芸術のチカラで 共創の紡ぎ手の輪をつなぎ みんなでかがやく～

共創映像 ワークショップ

（第1回）6/23回

（第2回）9/21回



身体表現 ワークショップ

6/30回



日本画表現 ワークショップ

8/12回(休)



音楽表現 ワークショップ

8/31回



クラフト表現 ワークショップ

（第1回）8/10回

（第2回）8/11回(祝)

（第3回）8/25回

（第4回）9/7回

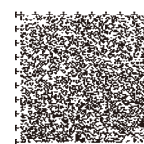


総括フォーラム ～ともに・つなぐ・みらいへ～

11/3回(祝)



専用アプリなどを利用して
情報を音声として聞くこ
ができます。



音声コード Uni-Voice

PHOTO：昨年度のワークショップの様子



第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭

「清流の国ぎふ」文化祭2024

ともに・つなぐ・みらいへ～清流文化の創造～

2024年10月14日(月・祝)～11月24日(日)



筆談対応



イベント
手話通訳



イベント
字幕



途中
入退室可

※配慮が必要な参加者が
いないことが明らかに
なった場合、対応を行
わないことがあります。

文化芸術共創プログラム

文化芸術
共創プログラム
特設サイト



岐阜

共創をテーマにドキュメンタリー映像をつくる 共創映像ワークショップ

参加
無料

ドキュメンタリーには制作者の自身の視点が反映されます。昨年、映像の持つ力や可能性について、実践を通して学んだ制作者たちが、今年は“共創”をテーマにドキュメンタリーの企画をつくり、撮影、編集し、作品に仕上げます。それぞれの視点で企画・編集された映像は、考え方や見方のちがいの発見や認め合いにつながり、ウェルビーイングな社会を共に創る“共創”について考えるきっかけとなることでしょう。

(第1回) 令和6年6月23日(日) 13:00~16:00

(第2回) 令和6年9月21日(土) 13:00~16:00

会場 / ハートフルスクエアG (岐阜市) 他

持ち物 / 筆記用具

※昨年度から継続されているプログラムのため、新たな参加者の募集はございません。



講師 ^{やまかわ なおと} 山川 直人 映画監督 / 元東京工芸大学教授

早稲田大学学生時に発表した作品「ビハインド」がPFF(ぴあフィルムフェスティバル) '79にてベスト作品に選出され、村上春樹原作の「パン屋襲撃」「100%の女の子」が海外の映画祭で高い評価を得るなど、同時代の映画界を牽引。「ビリィ・ザ・キッドの新しい夜明け」「SO WHAT」「時の香り〜リメンバー・ミー」等の劇映画や、斬新な視点のドキュメンタリーを数多く手掛ける。



中濃

郡上おどりの伝承地で自由な身体表現を楽しむ 身体表現ワークショップ

参加
無料

ダンスの経験はまったく必要ありません。身体能力、年齢、性別などによる表現の違いをそれぞれが楽しみ、自身のカラダを使って表現することの面白さや表現を通じた共創の喜びを体験します。ユネスコ無形文化遺産「郡上おどり」にヒントを得て、それぞれが自由に表現しながら自然につながり、みんなで一つの表現をつくり上げていく楽しみを体験してください。

令和6年6月30日(日) 13:00~16:00

会場 / 郡上八幡旧庁舎記念館
登録有形文化財(郡上市)

持ち物 / なし(動きやすい服装でお越しください)

スペシャル
ファシリテーター 藤村 港平 舞踊家

定員
20名



講師 ^{くまがい かよ} 熊谷 佳代 岐阜大学教育学部教授

現代社会における体育・スポーツ・ダンスの役割や課題を、人間がより豊かに生きるための人類共通の文化として捉え、身体教育学の分野から多角的な研究を行う。ダンスの創作を通じて自己の内面に向き合い、心と身体を開放し、他者の存在認識〜相互理解に思いを向ける、そんな創造性・社会性が育まれていくプロセスを探究。



東濃

日本画の技法「箔貼り」で みんなで屏風づくり 日本画表現ワークショップ

参加
無料

日本画の画材や技法は千年も前からほとんど変わることなく使われています。その日本画の伝統的技法の一つである「箔貼り」により、岐阜県が日本一盛んと言われる地歌舞伎の衣装や隈取などをモチーフに屏風をつくりまします。みんなでつくった屏風は11月の総括フォーラムで披露します。途中、地歌舞伎保存会の皆さんからの地歌舞伎のお話やパフォーマンスも楽しめます。

令和6年8月12日(日) 10:00~16:00

会場 / 東美濃ふれあいセンター
(中津川市)

持ち物 / 筆記用具、昼食

定員
20名



講師 ^{かんべ ともゆき} 神戸 智行 日本画家

1975年、岐阜市生まれ。多摩美術大学大学院修了。身近な自然や生き物を描いた「イノセントワールド」シリーズを展開して注目を集め、個展を中心に国内外で活躍を続ける。2008-'09年文化庁在外研修員として米国ボストンにて研修。2024年7月6日~9月8日には岐阜県美術館にて「神戸智行一千年を描く」を開催。2024年9月には岐阜市の明治時代後期から続く伝統的で風情のある家屋「日本料理 後楽荘」にてアートラガびる特別展覧会を開催。



西濃

天下分け目の関ヶ原で平和の音楽をつむぐ 音楽表現ワークショップ

参加
無料

木・石・竹などの自然素材で楽器をつくり、ゴミとして捨てられてしまうものも使って楽しい音の空間に。感じた事を自由に奏でるので楽器演奏の経験や能力は関係なく音を楽しむことができるワークショップです。関ヶ原の歴史や人間村のアート作品にインスピレーションを得たり、地元の産業である石を使ったり、音を通じてみんながつながり、最後は全員で即興セッション。自然にカラダも動き出す音楽による共創を楽しみます。

令和6年8月31日(土) 13:00~17:00

会場 / せきがはら人間村
株式会社関ヶ原製作所内(関ヶ原町)
持ち物 / 普段使っている日用品・不用品
(音の出るもの)

スペシャル
ファシリテーター 藤村 港平 舞踊家

定員
20名



講師 ^{ふじむら} 藤原 ひとみ パーカッションニスト
岐阜県有志保護者の会「みんなの笑顔を守る会」代表

広島出身、岐阜在住。エリザベト音楽大学卒。2008年から2年間、中米ホンジュラスで音楽講師を務めた後、メキシコ・キューバ・アメリカへ音楽の旅に出る。現在は、自由に即興演奏を楽しむドラムサークルを展開。2児の母。JICA青年海外協力隊での活動や3年間の途上国暮らしで学んだ「生きる知恵・考える力・心の豊かさ」の必要性をコロナ禍で再認識し、子どもを守りたい思いから「みんなの笑顔を守る会」代表を務める。オーガニックマルシェなども企画・開催。



岐阜
西濃
東濃
飛騨

岐阜の文化を紡いだ布きれでみんなをつなぐ“たすき”づくり クラフト表現ワークショップ

参加
無料

ワークショップを実施しながら県内から集めた布きれを裂いて布糸にして腰機(こしばた)という古くから日本に伝わる手織機で織ります。それぞれの身体に腰機を装着。持ち寄った綿、麻、絹の布や日本の古来種である和綿の布を織り込んで、襷(たすき)に仕上げていきます。

(第1回) 令和6年8月10日(土) 13:00~16:00

会場 / 宿屋損斐川(損斐川町)

定員10名

(第2回) 令和6年8月11日(日) 13:00~16:00

会場 / 茶亭市川(中津川市)

定員10名

(第3回) 令和6年8月25日(日) 13:00~16:00

会場 / 中山道鶴沼宿町屋館
市指定文化財・景観重要建造物(各務原市)

定員10名

(第4回) 令和6年9月7日(土) 10:00~16:00

会場 / 高山陣屋
国史跡(高山市)

定員15名

持ち物 / 不要となった天然素材100%の布(綿、絹、麻)・
タオル1枚・昼食※ 第4回のみ昼食が必要になります。

講師 ^{なかたに} 中谷 さとみ 紙布作家

紙布工房「空桜」主宰。観光施設「箱館館内」(奈良県大和郡山南市)で藍染のインストラクターをする傍ら、10年前より「紙布織」を手掛ける。紙を探して全国の和紙産地を巡るなか、手漉き和紙「薄美濃」に魅了され、2020年、美濃市移住。現在は、手漉き和紙をミリ単位で裁断し、糸にし、それを手織りするという膨大な手仕事を通して作る「諸紙布」を中心に、創作活動を行う。畑で和綿、藍の原料も育てている。



つなぐ“たすき”プロジェクト



地域の文化を象徴するような布きれを持ち寄り、布糸にして腰機(こしばた)という古くから日本に伝わる手織機で織ります。みんなで素材を集め、みんなで織り、みんなで織った“たすき”は、11月3日のイベントへと引き継がれます。

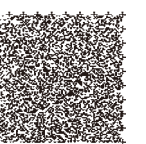
スペシャルファシリテーター

^{ふじむら こうへい} 藤村 港平 舞踊家

ダンスってなんだろう。動くことは違う。跳んでも回ってもダンスになるとは限らない。しかし、何もしないで突っ立っているだけなのにダンスなこともある。些細なことにダンスの種を見つけたり、ダンスじゃないものをダンスだと言い張る仕事、舞踊家をやっています。筑波大学大学院人間総合科学研究科修了。2024年度Dance Base Yokohamaレジデンスアーティスト。



音声コード Uni-Voice
専用アプリなどを利用して
情報を音声として聞くこと
ができます。



※各ワークショップの内容は変更になる場合があります。詳細はWEBサイトでご確認ください。